

「官民一体でヨソモノを呼び込む仕掛けづくり

-関係人口の創出・拡大の視点より-

岩手、青森からみた秋田とは？ ～何が良い、なにが課題？



■講師プロフィール■ 青森大学准教授 石井 重成 氏

(元釜石市総務企画部オープンシティ推進 室長)

国際基督教大学を卒業後、経営コンサルティング会社を経て、東日本大震災を機に岩手県釜石市へ移住。多様な官民パートナーシップを手掛け、市の地方創生戦略を統括。コミュニティの攪拌を通じた地域イノベーション創出に取り組む。本年4月から、青森へ拠点を移し、自治体・中間支援団体・企業の事業組織開発や人材育成支援を行っている。(一社)地域・人材共創機構代表理事、『Arts of Local Career ローカルキャリア白書』を編纂。

今回のあきた未来会議は、岩手県釜石市において、東日本大震災の復興支援に大きな実績を残した、石井氏をお招きします。石井氏は現在、青森大学の准教授であり、青森の地域支援のリーダーとして辣腕を振るうキーマン。今回は、あえて秋田のダメ出しをしてもらい、核心を突く伸び代発掘をお願いしています。大好評の中迎える第3回。秋田の未来を語る楽しい会を企画中です！どうぞお楽しみに！

【当日の内容】

概要	
【日 時】2021年9月28日(火) 13:30~15:00	
【会 場】秋田市内(詳細な場所は調整中) ※新型コロナウイルス感染症への対策として、会場+オンラインにて開催	
【定 員】会場_若干名 オンライン会場_最大50名 ※参加費無料、入退出自由、事前申し込み要	
第1部 講演 13:30~14:30	「官民一体でヨソモノを呼び込む仕掛けづくり -関係人口の創出・拡大の視点より-」※青森関係人口フォーラムでのテーマ サブテーマ：岩手、青森からみた秋田とは？～何が良い、なにが課題？～ 講師：青森大学准教授 石井 重成 氏 (元釜石市総務企画部オープンシティ推進室長)
第2部 ディスカッション 14:30~14:50	「石井氏、秋田ワーケーション推進協会などによるディスカッション」 県内で働き方改革、ワーケーションを盛り上げるために？/県外から人や企業を引き寄せるには、何が必要か？/秋田県の現状と課題を徹底討論、つまり、どうすべきか？ ※14:50~15:00にて、質疑応答の時間を予定しています。※時間の都合により変更あり。

★あきた未来会議とは？…あきた未来会議は、秋田ワーケーション推進協会が主催する、秋田県を総合的に支援するための活動の一つ。主に、経済・文化などの活動を通じて、秋田ワーケーション推進協会会員を中心として、秋田県を盛り上げるための文化セッション、イベント、フェア、セミナーなどの活動を行う。リアルな会場を用いてトークセッションや講演、パネルディスカッションを定期的に行う。2020年からの新型コロナウイルスのもとで、オンラインでの開催も同時に行う。



秋田
ワーケーション
推進協会

<<お問い合わせ・お申込み>>

■参加申込 URL → <https://forms.gle/aeuu5LJDFnYaRMmZ9>

主催：秋田ワーケーション推進協会

連絡先：秋田市手形新栄町7番47号(1F)イテ`イイ富士システム(株)DXセンター内)



webサイト

事務局長：伊嶋 謙二 (ishima@souseimirai.jp)

事務局担当：藤本、工藤 (akita.work.vacation@gmail.com)

TEL：018-838-1173 WEB：<https://workation.akita.jp/>



申込QRコード